

# 1 自己PRカードってどんなもの？

受験生が記入して高校へ提出。面接の資料として使われる

受験番号 〇〇〇〇	コース名(学科)名 〇〇	受験番号 〇〇〇〇	コース名(学科)名 〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

自己PRカード

東京地区 〇〇 高等学校及 〇〇

〇〇 立 〇〇 中 学 校

氏 名 〇〇 〇〇

1 志望理由について  
(この学校を出願した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことについて本校の期待する生徒の姿)を多く記入してください。)

私は将来、国際社会で活躍したいと考えていて、2年次にドイツ・フランス・中国語から選択履修が出来るという点に、とてもかかれました。進学指導に熱心なこの学校でしっかり勉強をして、語学力を身につけて、語学長の大学に進学したいと思っています。また、学校行事や部活動にも力を入れて高校生活を充実したものにしたいと考えています。

2 中学校生活の中で得たことについて  
(中学校生活の中で自分が特に良かったことを学校で体験したことから選択。そこから自分が得たことについて具体的に記入してください。)

英語が得意で、総合的な学習の時間で英検準2級を取得するための勉強をしました。その成果もあり、秋に英検準2級を取得することができました。高校在学中での英検準1級取得を目指し、さらにがんばっていきたいと思います。  
また、テニス部に3年間所属し、中2の後半からは、ダブルスのレギュラーを務めました。大会での実績は地区大会のベスト8止まりでしたが、高校ではさらに上を目指してがんばりたいと思います。

3 高等学校卒業後の進路について  
(将来の学習や仕事、将来やりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入してください。)

私は、将来、国際的なスポーツイベントのプロデューサーになりたいと思っています。自身、テニスをする中で精神的に成長することができました。また、プロの人たちのプレーを見て、いくつもの感動を味わいました。国際的な仕事なので、大学へ進学し、語学を含めた幅広い国際感覚を身につけたいと考えています。

(注意) 1 志願者が多いホームページで記入する。  
2 なお、高校1学期末の家庭訪問が予定されている。  
3 進路に基づき進路を形成する者、学習指導要領に基づき進路において進路を奨励する者、進路を奨励する者、この日付から手続を提出する。また、進路の決定となる者、一般の学校生活における引継ぎ等の場においての進路又は特定個人入学資格別進路により受検する者についても、進路時に提出する。

(2014年入試用)

## ワンポイントアドバイス

- 1 志望理由について**  
まず、「受験ガイド」やホームページなどで学校のことをよく調べておきましょう。校風や学校独自の行事、部活動などを例にあげて、各校で公表している「本校の期待する生徒の姿」を参考にしながら、自分が「なぜこの高校に入りたいのか」と関連づけて書いていけばよいでしょう。
- 2 中学校生活の中で得たことについて**  
学習に関すること、行事、部活動など材料はいろいろありますが、全部書こうとすると的が絞られきりません。そこで、「小学校時代と比べて何が変わったか(どのように成長したか)」を中心にして、具体的な事からについて、考え方がどのように変わり、そこから何を得たかを書いていきましょう。
- 3 高校卒業後の進路について**  
将来の夢をかなえるために具体的に何をしたいか、高校入学後にどんなことをしたいか、将来就きたい職業などについて書き、その理由も付け加えましょう。

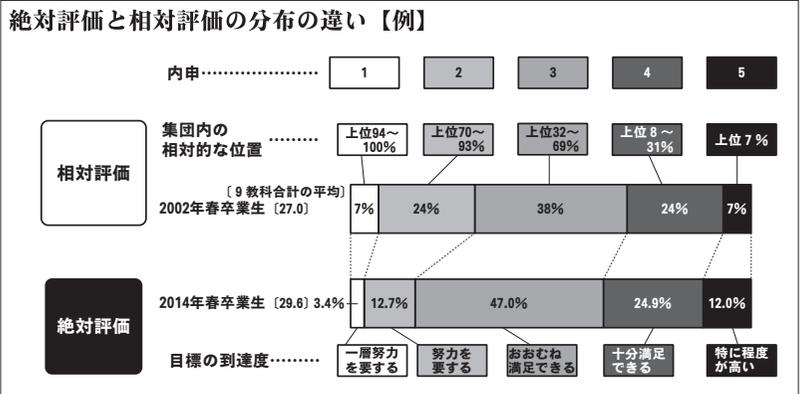
# 2 絶対評価？ 相対評価？

## →絶対評価に変わり、5と4の割合が拡大

内申は、2002年度の中学の学習指導要領改訂に伴い、2003年春卒業生より相対評価から絶対評価に変わりました。相対評価での5段階の内申(評定)は「5」「1」各7%、「4」「2」各24%、「3」38%という配分が決まっていた。一方、絶対評価では、指導要領に示されたそれぞれの目標への到達度が5段階で評価され、配分の制限はありません。

右の絶対評価のグラフは、2014年春卒業生の第3学年2学期の9教科平均による各内申の割合を示したものです。相対評価と比べて「5」「4」の割合が大きくなり、「2」「1」が小さくなっています。つまり、絶対評価に変わって、内申が高めにつけられていることがわかります。

2003年春～2014年春まで各内申に大きな変動は見られません。







# 4 各高校の選抜方法一覧 (2014年春参考)

各高校の選抜基準を比較できるように、配点を比率にして表記しました

〈普通科〉

学校名	推薦 割合 (%)	文化・スポーツ等 特別推薦	*「集団討論・個人面接」「作文・小論文」の数値は、 調査書点を100としたときのそれぞれの満点での比率 *(留意点)は調査書の活用で観点別学習状況の評価を用いた学校、その他は評定を用いた学校				第1次募集・前期募集 (*入試教科の★…国・数・英はグループ作成)							第2次募集 ・後期募集		
			調査書点	集団討論・ 個人面接	作文→④ 小論文→①	備考 (選考における 留意点)	特別 選考 (%)	分割 募集	男女 枠 緩和	学力 検査 教科	調査書 教科	調査書 教科以外	入 試 得 点	調査書 点	面接 →⑤ 作文→①	入 試 得 点
あ 青井	20	—	100	60	④40		—	○	○	3科	1倍	1.2倍	5:5:5	(3)面	5:5	○
青山	10	—	100	33	④67		—	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
足立	20	○	100	53	④53		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
足立新田	20	○	100	100*	④50	* 個人面接の最後に2分間の自己PRを実施する。	20	○	○	3科	1倍	1.2倍	5:5:5	(3)面	6:4	○
足立西	20	○	100	71	④29		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		5:5	—
井草	20	—	100	40	④60		10	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
板橋	20	○	100	40	④60		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
上野	20	○	100	60	④40		10	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
江戸川	20	○	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
大泉	20	—	100	56	④44		—	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
大崎	20	—	100	56	④44		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
大森	20	—	100	67	④33		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6:4:4	(3)面	6:4	○
大山	20	—	100	60	④40		—	○	○	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	○
小川	20	○	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	○
か 葛西南	20	○	100	67	④33		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	5:5		5:5	—
片倉	20	○	100	78	④22		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	○
葛飾野	20	○	100	56	④44		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
北園	20	—	100	50	④50		10	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
清瀬	20	○	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
国立	20	—	100	40	④60		10	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
久留米西	20	○	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
小岩	20	○	100	75	④25		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6:4		5:5	—
江北	20	—	100	33	④67		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
小金井北	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
小平	20	○	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
小平西	20	○	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	5:5		5:5	—
小平南	20	○	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
狛江	20	—	100	56	④44		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	○
小松川	20	—	100	50	④50		10	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	○
駒場	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
小山台	20	—	100	44	④56		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
さ 鷺宮	20	○	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
桜町	20	○	100	67	④33		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
篠崎	20	○	100	80	④20		20	○	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	○
石神井	20	○	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
城東	20	○	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
昭和	20	—	100	67	④33		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
神代	20	—	100	67	④33		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
杉並	20	—	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
た 高島	20	○	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	○
田柄	20	—	100	60	④40		—	○	—	3科	1倍	1.2倍	5:5:5	(2)面	5:5	○
竹台	20	—	100	67	④33		—	○	—	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	○
竹早	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
立川	20	—	100	40	④60		10	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—
田無	20	○	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
多摩	20	—	100	80*	④20	* 個人面接の初めに2分間の自己PRを実施する。	—	○	○	5科	1倍	1.3倍	5:5:5	(3)面	5:5	○
千歳丘	20	—	100	67	④33		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6:4		6:4	—
調布北	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7:3		6:4	—

学校名	推薦					第1次募集・前期募集 (*入試教科の★・国・数・英はグループ作成)										第2次募集・後期募集	
	推薦率の割合 (%)	文化・スポーツ等特別推薦	調査書点	集団討論・個人面接点	作文→② 小論文→①	備考 (選考における留意点)	特別選考 (%)	分割募集	男女校 緩和	学力 検査 教科	調査書 学検教科 学検教科以外	入試 得点	調査書 点	面接→③ 作文→④ 小論文→⑤	入試 得点	調査書 点	面接
た	調布南	20	—	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	田園調布	20	—	100	50	④50		—	○	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	○	
	豊島	20	○	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	戸山	20	—	100	50	④50 *	*異なる分野の課題を2題出題し、2題解答を求める。	10	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	豊多摩	20	○	100	67	④33		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
な	永山	20	○	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	—	
	成瀬	20	—	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	西	20	—	100	67	④83		10	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	日本橋	20	○	100	67	④33		—	○	○	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	○	
	練馬	20	○	100	80	④20		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4 : (3)面	6 : 4	○	
	野津田	20	—	100	100	④17		—	—	○	3科	1倍	1.2倍	6 : 4 : (2)面	6 : 4	○	
は	拝島	20	—	100 観点別	75	④25		20	—	○	5科	1倍	1.3倍	5 : 5 : (3)面	5 : 5	○	
	白鷗	20	—	100	60	④40		—	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	八王子北	20	○	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4 : (1)面	6 : 4	○	
	八王子東	20	—	100	40	④60		—	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	羽村	20	○	100	56 *	④44	*個人面接の中で「パーソナル・プレゼンテーション」を行う。	—	—	—	5科	1倍	1.3倍	5 : 5	5 : 5	○	
	東	20	—	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	東村山西	20	○	100	67	④33		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	5 : 5	5 : 5	—	
	東大和	20	○	100	67	④33		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	○	
	東大和南	20	○	100	56	④44		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	日光丘	20	○	100	67	④33		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	—	
	日野野	20	○	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	日野台	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	日比谷	20	—	100	67	④33		10	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	5 : 5	—	
	広尾	20	○	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	深川	20	○	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	深沢	20	—	100	89	④37		—	○	○	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	○	
	富士	20	○	100	44	④56		—	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	富士森	20	○	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	淵江	20	—	100	80	④20		—	○	○	3科	1倍	1.2倍	6 : 4 : (3)面	6 : 4	○	
	府中	20	—	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	府中西	20	—	100	70	④30		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	—	
	府中東	20	○	100	67	④33		—	○	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	○	
	福生	20	○	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	—	
	文京	20	○	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	保谷	20	○	100	60	④40		—	○	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	○	
	本所	15	—	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	5 : 5	—	
ま	町田	20	—	100	50	④50		10	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	松が谷	20	○	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	—	
	松原	20	○	100	56	④44		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	三田	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	南葛飾	20	—	100	80	④20		—	○	○	3科	1倍	1.2倍	5 : 5 : (3)面	5 : 5	○	
	南平	20	—	100	50	④50		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	向丘	20	○	100	60	④40		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	武蔵	20	—	100	40	④60		—	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	武蔵丘	20	○	100	50	④50		10	—	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	武蔵野北	20	—	100	50	④50		10	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	武蔵村山	20	○	100	50	④50		—	—	○	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	○	
	目黒	20	—	100	44	④56		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
	紅葉川	20	—	100	60	④40		—	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	
や	八潮	20	○	100	60	④40		—	○	○	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	○	
	山崎	20	—	100 観点別	60	④40		—	○	—	5科	1倍	1.3倍	6 : 4	6 : 4	○	
	雪谷	20	○	100	50	④50		10	—	—	5科	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	○	
ら	両国	20	—	100	50	④50		10	—	—	5科★	1倍	1.3倍	7 : 3	6 : 4	—	

〈コース・単位制・国際・総合学科〉

学校名	推薦 推薦率の割合(%)	*「集団討論・個人面接」「作文・小論文・実技」の数値は、調査書点を100としたときのそれぞれの満点での比率 *①②③は調査書の活用で個別学習状況の評価を用いた学校、その他は評定を用いた学校					第1次募集・前期募集 (*入試教科の★・国・数・英はグループ作成)							第2次募集・後期募集		
		文化・スポーツ等特別推薦	調査書点	個人面接点	集団討論点	作文→② 小論文→① 実技→③	備考 (選考における留意点)	特別選考(%)	分割募集	学力検査 学力検査教科 傾斜配点		調査書 学校教科 学校教科以外		入試得点 調査書点 面接→④ 作文→⑤	入試得点	調査書点 検査等
あ	飛鳥 単位制普通科	20	○	100	50	②50		—	—	5科	英1.2倍	1倍	1.3倍	6:4	6:4	面接
	板橋有徳 単位制普通科	20	○	100	67	②33		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	面接
	五日市 ことばと情報	30	○	100	60	②40		—	—	3科	—	1倍	1.2倍	5:5:(2)④	5:5	面接
	王子総合 総合	30	○	100	40	②60		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	面接
	青梅総合 総合	30	○	100	50	②50		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	6:4	6:4	面接
	大泉桜 単位制普通科	20	○	100	75*	②50	*個人面接の一部で「自己PR」を行う。	—	—	5科	—	1倍	1倍	6:4	6:4	面接
か	葛飾総合 総合	30	○	100	75*	②28	*個人面接の一部で「パーソナル・プレゼンテーション」を行う。	—	—	5科	—	1倍	1.3倍	6:4	6:4	面接
	国際 国際	30	—	100	40*	①60	*個人面接で1分程度の「自己PR」を行う。	—	—	3科 (英は自校作成で、120点満点)	—	1倍	1倍	7:3:(1)④	6:4	面接
	国分寺 単位制普通科	20	—	100	50	①50		—	—	5科★ 国数英各1.5倍	1倍	1.3倍	7:3	6:4	—	
	小平 外国語	30	—	100	50	①50		—	—	5科	英2倍	1倍	1.3倍	7:3	6:4	面接
さ	忍岡 単位制普通科	20	—	100	50*	②50	*個人面接の時間内に「自己PRタイム」を設ける。	—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	—
	生活科学	30	—	100	50*	②50	*個人面接の時間内に「自己PRタイム」を設ける。	—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	—
	上水 単位制普通科	20	○	100	44*	①56		—	—	5科	—	1倍	1倍	6:4	6:4	面接
	翔陽 単位制普通科	20	—	100	60	②40		10	—	5科	—	1倍	1倍	7:3	6:4	—
	新宿 単位制普通科	10	—	100	40	①60		—	—	5科★ 国数英各1.5倍	1倍	1.3倍	7:3	6:4	—	
	杉並総合 総合	30	○	100	67	②44		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	—
	墨田川 単位制普通科	20	○	100	50	①50		10	—	5科★	—	1倍	1倍	7:3	6:4	—
	世田谷総合 総合	30	○	100	60	②40		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	6:4	6:4	面接
	た	田柄 外国文化	30	—	100	60	②40		—	○	3科	英1.5倍	1倍	1.2倍	5:5:(2)④	5:5
つばさ総合 総合		30	○	100	50	②50		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	面接
は	晴海総合 総合	30	○	100	67*	②33	*個人面接の一部で3分程度の「パーソナル・プレゼンテーション」を行う	—	—	3科	—	1倍	1.2倍	6:4:(1)②	6:4	作文
	東久留米総合 総合	30	○	100	44	②56		—	—	5科	—	1倍	1倍	6:4	6:4	—
	深川 外国語	30	—	100	60*	②40	*個人面接の一部で「英語による問答」を行う。	—	—	3科	英2倍 国1.6倍 数1.4倍	英2倍 その他1倍	1倍	7:3:(1)④ *面接の一部で「英語による問答」を行う。	6:4	—
ま	町田総合 総合	30	○	100	60*	②40	*個人面接の一部で「パーソナル・プレゼンテーション」を行う。	—	—	5科	—	1倍	1.3倍	7:3	6:4	面接
	松が谷 外国語	30	—	100	60	②40		—	—	3科	国英各2倍	英2倍 その他1倍	1.2倍	6:4:(2)④	6:4	—
	美原 単位制普通科	20	○	100	60	②40		—	—	5科	—	1倍	1.3倍	6:4	6:4	面接
ら	芦花 単位制普通科	20	—	100	50	②50		—	—	5科	—	1倍	1倍	7:3	6:4	面接
わ	若葉総合 総合	30	○	100	67*	②33	*個人面接の一部で「自己PR」を行う。	—	—	5科	—	1倍	1.3倍	6:4	6:4	—

第2次募集・分割後期募集について

第1次募集を実施後、分割後期募集や、入学手続き者数が募集定員に達しなかった高校では第2次募集が行われます。分割募集は、1998年から実施されている入試方法で、あらかじめ第1次募集（分割前期募集）の定員を割いて、第2次募集（分割後期募

集）の定員を設けておくことができるシステムです。2014年には全日制ののべ25校が分割募集を実施し、第2次募集は鳥しょを除く普通科では1校が行いました。

## 5 都が取り組む魅力ある学校づくり

入試制度の多様化が進む一方、難関大学進学を目指す学校という位置づけで、2001年に日比谷、戸山、西、八王子東が、2003年には青山、立川、国立が進学指導重点校に指定され、進学指導を充実させるためにさまざまな支援を受けています。また、2007年には進学指導重点校に準じる進学指導特別推進校(国分寺、小山台、駒場、新宿、町田、国際(2013年に追加指定))やその次に位置する進学指導推進校が設置されました。さらに2012年から2023年までの10年計画で、生徒一人ひとりの潜在的な能力を伸ばすために、都立高校改革推進計画が進められています。

学校改革にあわせて、新しいタイプの学校が設置

されるなど「都立高校の特色づくり」も進められてきました。2000年に墨田川が「進学重視型」単位制高校として開設され、2002年には国分寺が、2003年には新宿が同じタイプの単位制に移行しました。また、2003年に足立東と秋留台、2006年に練馬工業、2007年に蒲田、2010年には東村山がエンカレッジスクールに改編されました。このほか、少子化による生徒数の減少に伴って高校の統廃合も進められ、統合後は、単位制高校、総合学科高校などに衣替えしています。新設校の中にはチャレンジスクールなど、昼夜間定時制高校もつくられています。

### 新しいタイプの学校 (一部抜粋)

- 単位制高校** …専門性の高い科目や特色ある科目など、多数の選択科目が用意されています。自分だけの時間割をつくって、進路や興味にあわせて学習することができます。キャリアガイダンス(進路相談)が充実しています。学年の枠にとらわれずに幅広い選択科目が設置されているため、学年を超えた異年次間の交流もできます。 → **飛鳥・翔陽など**
- 進学重視型単位制高校** …大学進学に重点を置く単位制高校です。国公立・私立、理系・文系など、さまざまな大学・学部への進学を可能にするため、大学受験に必要な演習系の選択科目がそろっているのが特徴で、学力をつけたい科目を集中的に学べます。 → **国分寺・新宿・墨田川**
- 総合学科高校** …普通科と専門学科をあわせもつ単位制高校です。選択科目は普通科目から専門性の高い科目まで幅広くそろっていて、学習しやすいように専門分野ごとにまとめた「系列」が設けられています。自分の興味や関心、希望進路に応じて選択できます。キャリアカウンセラーが常駐し、進路や科目選択の相談に応じています。 → **晴海総合・杉並総合など**
- エンカレッジスクール** …エンカレッジは「力づける」とか「励ます」という意味です。生徒のやる気を引き出すようなわかる授業を目指し、集中力の持続を考えた30分の短時間授業(1年次のみ)や少人数・習熟度別授業を導入したり、午前中は通常授業で、午後は体験学習を盛り込んだ授業を実施するなど、時間割の構成を工夫しています。 → **足立東・秋留台など**
- チャレンジスクール** …小・中学校での学校生活になじめなかったり、これまで自分の能力や個性を十分に発揮できなかった生徒のための学校です。自分の目標にチャレンジできる学校ということで、この名前がつけられています。無学年制で3部制の単位制総合学科高校です。自分の生活スタイルや学習ペースにあわせて、各時間帯で学習します。 → **桐ヶ丘・世田谷泉など**
- 新たなタイプの昼夜間定時制高校(フレッジスクール)** …総合学科のメリットを取り入れながら、学年制の良さを残した、3部制の単位制普通科高校です。フレッジとは「ひなを巣立ちまで育てる」という意味で、生徒の多様な進路実現を支援する、きめ細かい指導が特徴です。ボランティアなどの校外活動が単位として認められるマイレージ制が導入されています。 → **浅草・荻窪など**

\***単位制**  最低74単位(学校により異なる)の修得により卒業可能な制度です。

\***総合学科**  普通科と専門学科の枠を超えた選択科目を専門分野ごとにまとめた「系列」を中心に学習します。

\***少人数制**  既存の定時制や、チャレンジスクール・フレッジスクールなどの昼夜間定時制は、全日制普通科が1クラス40名であるのに対し、30名の少人数クラス編成です。また、エンカレッジスクールでは、科目によっては1クラスを2分割するなどして、少人数・習熟度別授業を積極的に行っています。

\***三修制**  3部制(午前・午後・夜間各4時限の3つの時間帯のいずれかで学ぶ)をとる昼夜間定時制は4年かけて学ぶのが基本ですが、1日4時限以上受講することにより3年間での卒業も可能です。

# 6 学校改革と入試制度変更の歴史

都立高校では、次のような改革が進められてきました。

次の表は、都立高校のおもな学校改革と入試制度改革の、近年5年間とこれまでの入試制度改革の歴史をまとめたものです。

～2009年までのおもな入試制度改革									
年度	おもな学校改革								入試制度のおもな変更点
	新校名	対象校	募集停止年度	校地	新校名	対象校	募集停止年度	校地	
1967年…全日制普通科で「学校群制度」を導入									
1982年…全日制普通科で「学校群制度」を廃止し、「グループ合同選抜制度」を導入									
1994年…全日制普通科で「グループ合同選抜制度」を廃止し、「単独選抜制度」を導入									
1995年…普通科に推薦を導入									
1998年…一般に特別選考・男女枠の緩和・分割募集を導入									
2001年…日比谷が自校問題作成に（2001年～2010年までにあわせて15校が自校問題作成校に）									
2003年…学区の撤廃									
2004年…「文化・スポーツ等特別推薦」を導入									
2010年 (平成22年)	富士高等学校 附属中学校	富士(全)	募集 継続	○	町田総合	忠生(全)	2007	○	<b>選抜方法</b> ▶富士・大泉が自校問題作成校に ▶「文化・スポーツ等特別推薦」実施校…72校→85校に拡大(全日制)
	大泉高等学校 附属中学校	大泉(全)	募集 継続	○		町田 (全日制家政科)		2010	
	南多摩中等 教育学校	南多摩(全)	2013	○	多摩科学 技術	小金井工業(全)	2008	○	
	三鷹中等 教育学校	三鷹(全)	2013	○	総合芸術	芸術(全)	2010	2011年に 旧小石川 工業校地 に移転	
	推進校		進学指導推進校(4校追加→14校)…江戸川・江北・調布北・日野台 学力向上開拓推進校(15校)…浅草、飛鳥、足立、青梅総合、小平南、 上水、深川、文京、松が谷、南平、稔ヶ丘、美原、武蔵丘、目黒、八潮						
2011年 (平成23年)	王子総合	王子工業 (全・定)	全2007 年2006	○	<b>選抜方法</b> ▶「文化・スポーツ等特別推薦」実施校…85校→90校に拡大(全日制) ▶進学指導重点校、進学指導特別推進校、併設型中高一貫校のすべての学校 が、推薦で小論文または作文を実施(全日制で41校)				
2012年 (平成24年)	(S S H) (～2016年) 日比谷				<b>選抜方法</b> ▶「文化・スポーツ等特別推薦」実施校…90校(全日制) ▶「文化・スポーツ等特別推薦」も「一般推薦」同様に、中学校長の推薦が必要に ▶推薦での小論文または作文実施校…41校→64校に拡大(全日制)				
2013年 (平成25年)	進学指導特別推進校(1校追加→6校に)…国際・国分寺・駒場・小山台・新宿・町田 進学指導推進校…江戸川・北園・江北・小金井北・小松川・城東・墨田川・竹早・調布北・豊多摩・日野台・三田・武蔵野北				<b>選抜方法</b> ▶「文化・スポーツ等特別推薦」実施校…92校(全日制) ▶推薦で、総合成績に占める調査書点の割合の上限が50%に ▶推薦で、小論文・作文・実技の中から1つ以上の検査をすべての高校で実施 ▶推薦で、個人面接に加え、原則として集団討論を実施 ▶推薦の選抜枠が縮小				
2014年 (平成26年)	(S S H) (～2018年) 戸山				<b>選抜方法</b> ▶単位制普通科の推薦枠の上限を30→20%に縮小 ▶「文化・スポーツ等特別推薦」実施校…87校(全日制) ▶自校作成問題を出題してきた15校を、3つのグループに分けて共同作成				

全日制→全、定時制→定、全日制のみ→全、定時制のみ→定、全日制・定時制→(全・定)

\* (S S H)…文部科学省が指定するスーパーサイエンスハイスクール